



2021年5月10日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 野崎 明
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報 IR部広報グループ長 草薙 英昭
(TEL. 03-3436-7705)

2021年度の設備投資について

1. 概要

2021年度の当社グループの設備投資は、856億円(対前年度比+143.9%)を予定しております。各セグメント別の内訳および推移は以下のとおりです。

(億円)

	2020年度 実績	2021年度		
		上期予想	下期予想	計
資源	102	130	168	298
製錬	161	115	244	359
材料	64	39	82	121
その他	24	23	55	78
計	351	307	549	856
(減価償却費)	(457)	(210)	(210)	(420)

2. 特記事項

1) 2018年中期経営計画で実施を予定していたポマラプロジェクトについては、引き続き新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、必要な許認可の取得やパートナーとの協議、案件の精査を進めております。当社として投資決定の判断を下した段階で個別に公表いたします。

2) 本年度の当社グループの大型設備投資案件としては、以下を予定しております。

- ①コテ金開発プロジェクト 186億円(総額 395百万米ドル)
- ②電池研究所の拡張・設備拡充 14億円(総額 16億円)
- ③別子事業所独身・单身寮新設 10億円(総額 47億円)
- ④菱刈鉱山下部鉱体開発(温泉水新抜湯室建設) 4億円(総額 37億円)
- ⑤ボイラーLNG化(※) 2億円(総額 8億円)

※社内カーボンプライシング適用案件

以上